

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2012年36週 (9月1週9/3~9/9)

2012年8月報

愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

トピックス

風しん、マイコプラズマ肺炎、腸管出血性大腸菌感染症

定点医療機関コメント

マイコプラズマ肺炎、カンピロバクター腸炎、感染性胃腸炎、RSウイルス感染症等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(39)、細菌性赤痢(1)、腸管出血性大腸菌感染症(8)、デング熱(2)、アメーバ赤痢(1)、ウイルス性肝炎(1)、梅毒(1)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症(1)、風しん(4)、麻しん(1)

2012年8月報

定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

風しん(図1)

愛知県の2012年報告数は、9月12日現在59件(男性48名、女性11名:10歳未満4名、10歳代5名、20歳代18名、30歳代18名、40歳代12名、50歳代1名、60歳代1名)です。2010年、2011年の総報告数はそれぞれ3件、13件でした。

59名のうち11名は、当初麻しんが疑われPCRにて風疹ウイルスが検出されました。

なお、全国の2012年報告数は、9月5日現在1,419件で、既に全数報告となった2008年以降最多となっています。

平成24年度の麻しん風しんの第2・3・4期予防接種対象者は、第2期:平成18年4月2日~平成19年4月1日に生まれた者、第3期:平成11年4月2日~平成12年4月1日に生まれた者(中学1年生相当)、第4期:平成6年4月2日~平成7年4月1日に生まれた者(高校3年生相当)です。未接種者は早めに接種しましょう。

【参考ページ】

平成24年8月6日 市内で風しん患者の報告数が急増しています!

平成20年以降で最大の報告数に(名古屋市)

<http://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000039113.html>

麻しん・風しんの予防接種は2回受けましょう

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/hi_4.html

マイコプラズマ肺炎(図2)

愛知県の36週の定点(基幹14定点)当たり報告数は3.21、35週36人、36週45人(1.25倍)です。定点当たり報告数は、昨年と比較して多い状態が続いています。

腸管出血性大腸菌感染症(図3)

愛知県の2012年報告数は、9月12日現在115件(O157 64件、O26 34件、O111 6件、O103 3件、O91 2件、O165 1件、O145 1件、型不明 4件)です。

【参考ページ】病原大腸菌 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/eaggec.html>

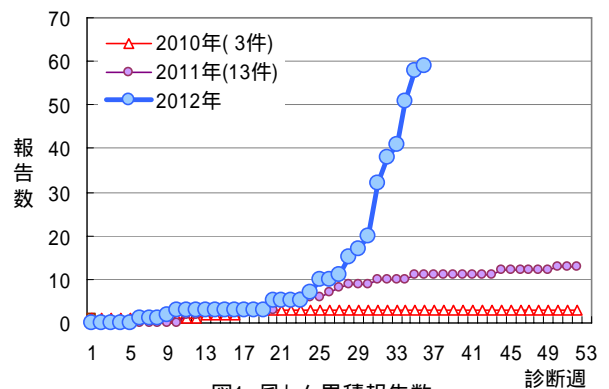


図1 風しん累積報告数
(愛知県、2010年~2012年(第1週~36週)、9月12日現在)

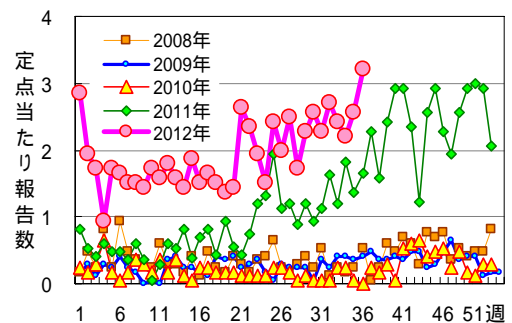


図2 マイコプラズマ肺炎

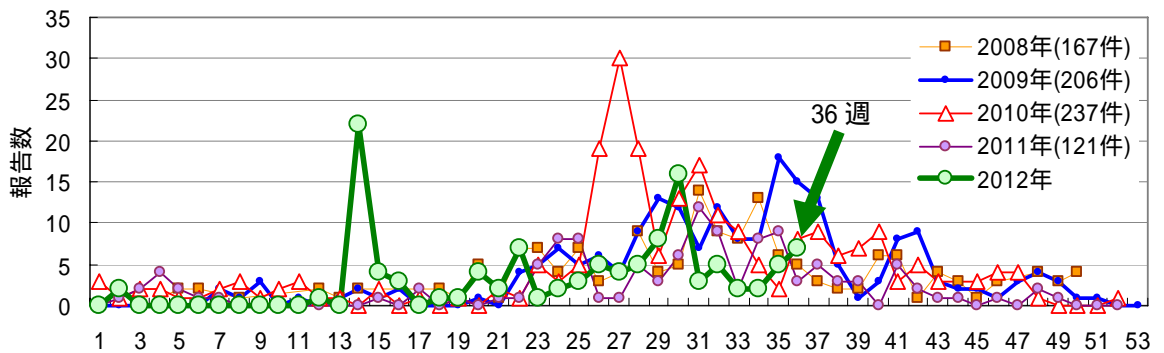


図3 腸管出血性大腸菌感染症診断週別発生状況
(愛知県、無症状病原体保有者含む、2008年1週~2012年36週、9月12日現在)

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

アデノウイルス感染症が目立ちました。
8歳女、3歳男の姉弟 カンピロバクター腸炎
【一宮市 あさのこどもクリニック】
マイコプラズマ感染症 5歳男
アデノウイルス感染あるいはアデノウイルス
感染様の症例が多い。
【一宮市 後藤小児科医院】
マイコプラズマ感染症 5名
【一宮市 ささい小児科】
4歳男 マイコプラズマ肺炎
【稲沢市 医療法人野村整形外科】

おちついています。
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
マイコプラズマ感染症やや目立ちます。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
10歳男 マイコプラズマ肺炎
【北名古屋市 田中クリニック】
13歳男 マイコプラズマ感染症
ヘルパンギーナ散発です。
【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

全体的に感染症は少なく落ち着いていますが、解熱
後の発疹を伴うウイルス感染症がよくみられました。
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
インフルエンザ2名は同一家族内発生です。
(グアム島帰りのようです。)
【日進市 おぎす内科クリニック】
RSウイルス感染症2例、カンピロバクター
胃腸炎2例、マイコプラズマ肺炎はまだ続いています。
【小牧市 志水こどもクリニック】
めだったものではありません。
【春日井市 朝宮こどもクリニック】

夏に流行するウイルス感染はやや軽減
胃腸炎が増加傾向
【春日井市 春日井市民病院】
カンピロバクター腸炎 1名(4歳)
【大府市 まえはらこどもクリニック】
5歳男 マイコプラズマ
1歳男 マイコプラズマ
10歳男 カンピロバクター(+)
4歳男 マイコプラズマ 2人
マイコプラズマ感染症、ムンプスが増えてき
ているようです。
【東海市 もしもしこどもクリニック】

西三河地区

イムノエースRSV(+) 10か月女
E. coli(O1) 2歳女
マイコプラズマ肺炎 2歳女、9歳女
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
マイコプラズマ 1人
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
1歳女 病原性大腸菌O6
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
これといった流行はないです。
【岡崎市 花田こどもクリニック】
7歳男 マイコプラズマ
【岡崎市 にいのみ小児科】
マイコプラズマ肺炎 10歳男
【岡崎市 医療法人深田小児科】

特記すべきことありません。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
マイコプラズマ気管支炎 3名(4歳、5歳、6歳)
【刈谷市 田和小児科医院】
百日咳(1か月女) 1例
【碧南市 永井小児科クリニック】
マイコプラズマ感染症多数
【知立市 宮谷クリニック】
病原性大腸菌 9歳男
マイコプラズマ感染症 1歳男、6歳女、4歳女、
5歳女
【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

咽頭結膜熱が増えてきました。
8歳男 カンピロバクター腸炎
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2012年9月12日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jun110905.pdf

結核（二類感染症）

報告保健所	2012年36週報告数			2012年累計(1～36週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	23	7	6	563	134	147
豊田市				61	13	26
豊橋市	1			49	10	14
岡崎市	1		1	42	17	10
一宮	5	1	1	93	23	21
瀬戸	2	1		80	18	24
半田				42	12	15
春日井	3	1		72	22	10
豊川				55	16	18
津島	3	2	1	58	15	8
西尾				29	7	8
江南	1			49	13	11
新城				7	2	3
知多				60	23	19
師勝				28	12	7
衣浦東部				65	21	14
合計	39	12	9	1,353	358	355

細菌性赤痢（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	推定感染地域
1	豊田市	19歳	女	8/26	9/4	9/7	インド

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	推定感染地域
1	名古屋市	37歳	女	8/28	8/31	9/5	O145、VT2(+)
2	名古屋市	6歳	女	8/30	8/30	9/3	O157、VT2(+)
3	豊田市	21歳	女	8/27	8/28	8/31	O157、VT型不明
4	津島	55歳	女	8/28	8/29	9/3	O型不明、VT型不明
5	津島	26歳	男	8/28	8/31	9/4	O157、VT1(+)/VT2(+)
6	津島	1歳	男	8/28	9/3	9/5	O型不明、VT型不明
7	津島	64歳	男	-/-	9/5	9/8	O157、VT1(+)/VT2(+) 無症状病原体保有者
8	衣浦東部	30歳	女	9/1	9/3	9/5	O157、VT2(+)

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

デング熱（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	1歳	男	デング熱	フィリピン
2	知多	21歳	男	デング熱	タイ、カンボディア

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	47歳	男	腸管アメーバ症	性的接触	国内

ウイルス性肝炎（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	半田	29歳	男	B型	性的接触	国内

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	岡崎市	25歳	女	早期顕症	性的接触	国内

バンコマイシン耐性腸球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	豊橋市	79歳	女	国内

風しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	豊田市	27歳	男	不明	国内
2	豊田市	28歳	男	不明	国内
3	豊田市	32歳	男	不明	国内
4	津島	25歳	男	不明	国内

麻しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	1歳	女	無	国内

8月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況 [()は無症状病原体保有者再掲。]

2011～2012年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数		2012年8月			2012年 累計 <愛知県全体>	2011年 総計 <愛知県全体>
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体		
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0
二類 (5)	結核	108 (27)	67 (7)	175 (34)	1,314 (349)	2,088 (557)
三類 (5)	コレラ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
	細菌性赤痢	2 (0)	1 (0)	3 (0)	9 (1)	14 (0)
	腸管出血性大腸菌感染症	14 (6)	3 (2)	17 (8)	108 (46)	121 (33)
	腸チフス	0 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	1 (0)
	バラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)
四類 (42)	E型肝炎	1	0	1	1	2
	A型肝炎	0	0	0	6	4
	チクングニア熱*	0	0	0	0	2
	つつが虫病	0	0	0	0	3
	デング熱	0	1	1	7	9
	日本紅斑熱	0	0	0	0	3
	ボツリヌス症	0	0	0	0	1
	マラリア	0	0	0	3	6
	レジオネラ症	2	0	2	32	41
五類 (16)	アメーバ赤痢	3	6	9	37	41
	ウイルス性肝炎	2	0	2	8	11
	内訳					
	B型	2	0	2	8	8
	その他	0	0	0	0	3
	急性脳炎	0	0	0	9	12
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	1	0
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	0	1	7	3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	8	14
	後天性免疫不全症候群	1	9	10	86	126
	内訳					
	無症候性キャリア	0	7	7	51	73
	AIDS	1	1	2	31	50
	その他	0	1	1	4	3
	ジアルジア症	0	0	0	1	4
	髄膜炎菌性髄膜炎	1	0	1	1	0
	梅毒	1	1	2	23	44
	内訳					
	無症候	1	1	2	14	19
	早期顕症	0	0	0	7	21
	晚期顕症	0	0	0	2	4
	破傷風	0	0	0	3	7
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	0	1	3	0
	風しん	19	19	38	58	13
	麻しん	1	1	2	36	32
	総計	157	109	266	1,763	2,605

*2011年2月からの報告対象疾病

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	2012年8月			2012年 累計	2011年 総計
		愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	87	57	144	1,057	1,560
	性器ヘルペスウイルス感染症	38	24	62	479	632
	尖圭コンジローマ	24	12	36	242	344
	淋菌感染症	29	36	65	408	714
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染	86	16	102	886	1,411
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	6	0	6	88	155
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	4	9
	薬剤耐性アシネトバクター感染症*	0	0	0	0	1

*2011年2月からの報告対象疾病

感染症の類型及び定義(感染症法)

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。鳥インフルエンザ(H5N1)が平成20年5月12日の法改正により従前の四類感染症鳥インフルエンザから除かれ、二類感染症に追加された。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (42疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症 (42疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
新型インフルエンザ等感染症 (2疾病)	インフルエンザのうち当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのあるもの。新型インフルエンザ(新たに人から人に伝染する能力を獲得したウイルスによるもの)及び再興型インフルエンザ(かつて世界規模で流行したウイルスによるもの)が平成20年5月12日に指定された。
指定感染症	既知の感染症(一～三類及び新型インフルエンザ等感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの。一年間に限定した指定。
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既に知られている感染性の疾病とその病状又は治療の結果が明らかに異なるもので、当該疾病にかかった場合の病状の程度が重篤であり、かつ、当該疾病のまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。

愛知県感染症情報

2012年36週(2012年9月3日～2012年9月9日)

愛知県衛生研究所

	定点数					インフルエンザ 定点 <small>(鳥インフルエンザ及び 新型インフル エンザ等感染症を除く。)</small>	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
	イン フル エン ザ	小 児 科	眼 科	S T D	基 幹		R S ウ ィ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	クラ ミ ジ ア 肺 炎 (オ ウ ム 病 を 除 く。)	イン フル エン ザ に よ る 入 院 患 者
愛知県 (保健所別)																								
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	54	14	3	40	71	113	553	77	60	12	132	5	85	74	0	29	1	0	45	0	0
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	3	23	52	96	361	59	33	11	103	3	61	64	0	25	1	0	45	0	0
名古屋市(16保健所)	70	70	11	15	2		17	19	17	192	18	27	1	29	2	24	10		4					
瀬戸	9	9	2	3	1	2	9	2	2	51	4	1	2	3		6								
津島	7	7	2	2	1			6	1	39	6	8		5								7		
師勝	4	4	1	1					2	7	1	1		2		1	5		3					
一宮	16	12	3	4	1		4	14	12	37	3	1		14		6	4		4			11		
春日井	9	9	2	3	1		3	4	3	23	9	3	1	4		4	8		1	1		4		
江南	6	6	1	2				1	6	15	4	1		8		6	8		2					
半田	6	6	1	2	1				3	37	2	1	4	3		3	5							
知多	7	7	2	2				1	3	19	2	2		6		5	5							
岡崎市	11	7	2	4	1				16	25	2	2		11		8	16							
衣浦東部	13	13	2	4	1	1	2	3	20	31	14	4	1	23	1	12	4		2					
西尾	5	5	1	2	1				3	8	1	1	1	2		1	3					3		
豊田市	9	9	2	4	1		3	4	1	33	1	1	1	6	2	5	3		2			2		
豊橋市	12	8	2	4	1		2	11	3	30	6	5	1	9		1			11			18		
豊川	9	8	1	2	1			6	21	5	2	2		7		3	2							
新城	2	2			1					1	2						1							

愛知県感染症情報

2012年36週(2012年9月3日～2012年9月9日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	インフルエンザ定点	小児科定点											眼科定点		基幹定点				
	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び エンザ等感染症を除く。)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	インフルエンザによる入院患者
計	3	23	52	96	361	59	33	11	103	3	61	64	0	25	1	0	45	0	0
～6ヶ月		8		1	4		2	1	10	1									
～12ヶ月		6	3	1	35	5			37	1	8	1							
0歳																			
1歳		6	8	9	51	10	5		45	1	14	4		1			3		
2歳		1	4	8	50	9	10	1	9		14	5		2			2		
3歳		2	12	7	26	8	6	1	2		6	8		2			3		
4歳			10	16	28	9	4	3			6	11		3			6		
5歳			6	12	15	6	3	3			7	8		2					
6歳			5	19	22	5	2	2			4	5							
7歳			2	1	10	3	1					5							
8歳			1	2	10	1					1	3		1					
9歳	1			4	12	1						5							
5歳～9歳																	9		
10歳～14歳	1			11	40	2					1	6		1	1		10		
15歳～19歳				1	12									1			3		
20歳～			1	4	46							3							
20歳～29歳														1			3		
30歳～39歳	1													6			4		
40歳～49歳														3			1		
50歳～59歳														1					
60歳～69歳														1					
70歳～																			
70歳～79歳																			
80歳以上																	1		